

□ ■ 新型コロナウイルスの影響により成長が加速するタイの中古車市場 ■ □



こんにちは。島根ビジネスサポートオフィスのタイ人スタッフ、グラフです。

世界中で初めて新型コロナウイルスの感染が確認されてから約3年が経ちました。世界経済に非常に大きな影響を与えておりますが、そんな中で世界の中古車市場は成長傾向にあります。

その主な理由として、以下の3つの項目が挙げられます。

- ① 半導体産業をはじめ、世界の自動車産業のサプライチェーンが止まり、新車の納期が大幅に伸びた
- ② 新型コロナウイルスの感染予防策として、交通機関を利用せずに、自動車で移動する人が増えた
- ③ 新型コロナウイルスによる経済の減速のため、新車の購買力が低下した

日本の中古車市場も同様の傾向にあります。新車製造に必要な半導体の生産の遅延が主な理由で、中古車の需要が高くなっています。さらに、円安の進行と相まって、海外からの日本の中古車のニーズも高くなった結果、日本の中古車価格を押し上げている状況です。

では、タイの中古車市場はどのような影響を受けているのでしょうか。2022年6月、カシコン銀行傘下の総合研究所であるカシコン・リサーチ・センター（KRC）は、同年のタイ中古車市場が前年比3～5%増の60万～70万台規模に拡大するとの予測を発表しています。そして、自動車ローンの残高は5～7%の増加をすと予測しました。

参考：<https://www.kasikornresearch.com/th/analysis/k-social-media/Pages/ST-FB-21-06-2022-1.aspx>

その中古車の需要が高まった理由は下記の通り考えられます。

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大が下火になるとともに、一時期在宅勤務制度を導入していた企業が、コロナ前と同様に社員の出勤を義務付ける体制に戻っています。出勤のために公共交通機関を使う人は多いですが、感染予防の観点から、公共交通機関の利用を避ける人も多いです。その結果、通勤用に自動車の需要高まりましたが、その一方で経済の悪化と物価の上昇により、新車ではなく、中古車への需要が高まりました。
- ② 消費者行動の変化も理由の1つに挙げられます。世界的にDXが進み、実際に店舗に足を運び中古車を選ぶことが少なくなりました。多くの方は、中古車専門のオンラインサイトや、タイで人気が高いFacebookの中古車マーケットページで興味のある中古車を選び、試乗の依頼と予約もできるようになりました。このように利便性が向上することで、中古車の購入がより容易になったことも、市場の拡大に拍車をかけているといえます。
- ③ 当然、安い中古車を求める人は多いですが、タイの中古車の安全性を心配し、ローカルの中古車店から購入するよりも、信頼性の高い中古車店で質の高い中古車を購入したい、というニーズも少なくないです。そのニーズに応えられるローカルの中古車店がタイ国内には少なかったのですが、近年ではトヨタの認定中古車ブランドTOYOTA SURE（トヨタシュア）が誕生しました。同社では、トヨタによる厳しい品質基準に合格した中古車しか販売していないため、品質を求める消費者は安心して中古車を買える環境が整いつつあります。

## 認定中古車車両

TOYOTAオリジナルのチェック項目をクリアした厳選された中古車もご提供しております。  
ご購入後のサポートも充実している安心の保証付き車両を是非ご検討下さい。



### EXCLUSIVE USED CAR

- ▶ 新車登録から3年以内
- ▶ 新車登録から3年未満、走行距離 80,000km未満
- ▶ 修復歴なし、エンジン交換歴なし、水没歴なし
- ▶ TOYOTAが定めた210項目の検査を通過
- ▶ 2年又は50,000kmの保証
- ▶ タイ国内のTOYOTAディーラーで整備可能
- ▶ 車両点検が無料（2回）
- ▶ 24時間対応の無料ロードサービス（1年間）



### CERTIFIED USED CAR

- ▶ 新車登録から5年以内
- ▶ 新車登録から5年未満、走行距離 120,000km未満
- ▶ 修復歴なし、エンジン交換歴なし、水没歴なし
- ▶ TOYOTAが定めた210項目の検査を通過
- ▶ 1年又は20,000kmの保証
- ▶ タイ国内のTOYOTAディーラーで整備可能
- ▶ 車両点検が無料（2回）
- ▶ 24時間対応の無料ロードサービス（1年間）



### SELECTED USED CAR

- ▶ 新車登録から12年以内
- ▶ 新車登録から12年未満、走行距離 250,000km未満
- ▶ 修復歴なし、エンジン交換歴なし、水没歴なし
- ▶ TOYOTAが定めた210項目の検査を通過
- ▶ 3か月又は5,000kmの保証
- ▶ 3か月又は5,000kmの保証

TOYOTA SURE（トヨタシュア）の認定中古車車両について

出典：<https://www.toyotalibra.co.th/>中古車販売 & 買取:![中古車販売 & 買取](https://www.toyotalibra.co.th/)

タイでは、安い中古車を購入する際に基本的に、テントと呼ばれるタイローカルの中古車店で購入します。ですが、それらの店の中古車の品質は様々です。安全性と品質を求める中間層以上のタイ人、またはタイ駐在の日本人の、質の高い中古車の需要は高いため、市場は決して小さくはありません。以下の通り、既に市場に参入している日系のプレイヤーをいくつかご紹介します。



タイローカルの中古車店（テント）

タイに進出している日系中古車関連事業のプレイヤー

No	社名	事業内容	URL
1	TOYOTA LIBRA Co., Ltd.	トヨタ車の販売・点検・整備 中古車販売・下取り 自動車保険・ファイナンスの取り扱い	<a href="https://www.toyotalibra.co.th/Home:!Home">https://www.toyotalibra.co.th/Home:!Home</a>
2	Novil Auto Service Samutprakan	中古車販売 リース・ファイナンス 整備	<a href="https://www.novil.co.th/jp/">https://www.novil.co.th/jp/</a>
3	Sato Holdings Co.,Ltd	売却サポート 購入サポート 整備やメンテナンスサポート 自動車保険の契約サポート レンタカー手配のサポート	<a href="https://www.kurumasodan.net">https://www.kurumasodan.net</a>

※日本で中古車売買をしているアップル（Apple Auto Network Co., Ltd.）がタイにも進出していますが、タイではレンタル事業をメインにしているため除外。

□最後に

タイは中古製品の売買習慣のある国ですが、国内の高品質の中古製品を探すことが困難であるというポイントがあります。そのため、日本から輸出された高品質の中古製品はタイで非常に人気が高いです。

中古車市場については、残念ながらタイ国内の自動車産業の育成のための政策として、日本から中古車を輸入することができません。しかし、中古車の需要が高まっているため、日本の中古車店がタイに進出し、高品質の中古車と日本クオリティのアフターサービスが提供できれば、展開のチャンスはあるのではないのでしょうか。

□ ■ 世界最悪！タイの空気汚染 ■ □



こんにちは。島根ビジネスサポートオフィスの柴田です。

タイでは毎年、空気が乾燥する乾季になると、微小粒子状物質（以下、PM2.5）の濃度が健康に害を与えるレベルまで上昇し、問題となっています。今年も、11月から3月の乾季にかけてPM2.5の数値が高まり、遠くのビルが白くかすみがかって見える日が多くありました。

今回は、そんなタイの大気汚染の状況についてお伝えいたします。

**【PM2.5とは】**

そもそもPM2.5とは、というところからご説明します。

PM2.5とは、その名称の通り、大気中に浮遊する小さな粒子のうち、粒子の大きさが2.5 $\mu\text{m}$ (1 $\mu\text{m}$ =1mmの1,000分の1)以下の非常に小さな粒子のことを指します。成分には、炭素成分、硝酸塩、硫酸塩、アンモニウム塩のほか、ケイ素、ナトリウム、アルミニウムといった無機元素などが含まれます。これは地域や季節、気象条件などによって組成も異なります。日本でも、中国から飛来してくるものの他、主に関東の都市部で、工場や自動車、発電所から発生しています。

PM2.5はその粒子が非常に小さく（髪の毛の太さの30分の1程度）、肺の深くまで入りやすいのが問題視される要因の1つです。そのため、通常利用するような風邪予防、花粉用のマスクでは、PM2.5は防ぎきれません。PM2.5を体内に取り込むことで、喘息や気管支炎などの呼吸器系の疾患を発症する可能性が高まります。また、目や喉に痛みを訴える人がいる他、肺がんのリスクの上昇や循環器系への影響も懸念されています。

### 【タイにおけるPM2.5の発生源】

バンコクのPM2.5の主な発生源は、自動車の排気ガス（54%）、野焼き（35%）、工場からのばい煙及び建設現場からの粉塵（11%）とされています。渋滞が慢性化し、市内のそこら中で工事が行われているバンコクにおいては、非常に解決の難しい問題と言えます。また、タイの北部や東北部など地方におけるPM2.5の主な発生源は山火事や国内や国境を接する近隣国の野焼きによるものです。



以下のタイ天然資源環境省国立公園野生動植物局（DNP）による、ホットスポット（PM2.5の発生源となる野焼きや山火事が発生しているとみられる高温の場所）に関する調査では、2022年10月1日から2023年3月9日までの期間に、タイ国内で76,377カ所のホットスポットが確認されました。以下のホットスポットが多い場所で上位10位に入っている県の、ほとんどがタイ北部に位置しています。

### ホットスポット数が最も多い上位10県

県名	森林保護地域の ホットスポット数	国有林野地域の ホットスポット数	森林保護・国有林野地域以外 のホットスポット数	ホットスポット数の合計
カンチャナブリ	5,785	1,170	1,874	8,802
ターク	3,202	2,121	709	6,032
チェンマイ	2,155	1,403	158	3,716
ランパーン	1,118	2,128	466	3,711
チャイヤプーム	1,495	375	1,547	3,417
ナーン	1,482	1,579	310	3,371
ウッタラディット	1,647	566	733	2,946
ベツチャブーン	527	741	1,425	2,693
チェンライ	360	1,135	731	2,226
ナコーンサワン	277	63	1,875	2,215

### 【世界ワースト 1 位 チェンマイの大気汚染】

タイ国内でも特にチェンマイの大気汚染は深刻で、世界各地の大気汚染状況を公開しているスイスの空気清浄器メーカー「IQエア」によると、タイ北部チェンマイ県の空気質指数（AQI）は、3月下旬の7日間連続で世界最悪だったと発表しました。

日本の環境省では、PM2.5の環境基準（人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準）として、1日の平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。また、健康影響が出現する可能性が高くなると予測される濃度水準として、注意喚起のための暫定的な指針となる値を1日平均値 $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ と定めています。27日にチェンマイ県がワースト1位を記録した際は、チェンマイ県チアンダオ郡ムアンナ行政村で $290\mu\text{g}$ の濃度が測定されました。日本の基準値と比較すると、どれだけ高い数値かご理解いただけだと思います。



チェンマイ大学附属病院によると、チェンマイでは1月～3月にかけて、12,000人以上が呼吸器の問題で治療を受けており、同病院は、ぜんそく、呼吸器感染症、結膜炎、息切れを引き起こす肺気腫といった疾患で治療を求める患者の多さに対応し切れなくなっていると述べています。また、同じ症状を持った患者の受け入れにより満床となる病院も出るほど、多くの人の健康に影響を及ぼしています。

この深刻な大気汚染の原因は、森林火災や国内で行われている野焼きが原因で、その他にも国境を接するラオスやミャンマーで行われる野焼きの影響も受けているとされています。そのため、タイ北部の住民団体は、ミャンマーやラオスに野焼きを止めるよう要請することを地元自治体に求めています。政府のASEANの公式ルートでの要請はあまり効果が出ていないのが現状です。

国内でも野焼きを禁止、タイ北部の5県で航空機2機を飛ばし、森林火災や野焼きの発生している26カ所で人工雨を生成したり、マスクの無料配布などといった対策をとっていますが、その場しのぎの対策でしかなく、抜本的な解決が求められています。

### 【政府の対策】

2019年、タイ政府はPM2.5の問題を国家的な課題として発表し、野焼きの禁止や、黒煙車検知、ディーゼル車の使用制限など、解決に継続的に取り組んできました。また、タイ政府は2023年の粉じんによる大気汚染解決のための応急的な計画を策定しています。以下はその内容です。

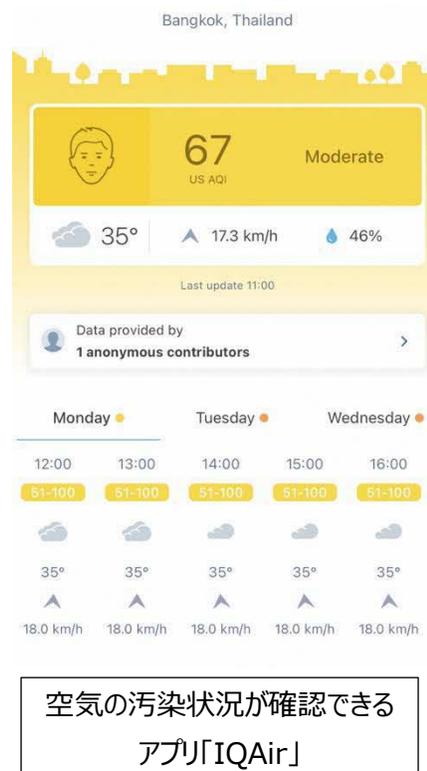
- ①信頼の獲得及び国民の混乱を減らすために、大気汚染情報に関する積極的な情報発信の実施。また、若年層へのリーチのための TikTok などの新規 SNS チャンネルを活用しての情報発信を行う。
- ②粉じんによる大気汚染に関する実施計画及び関連実施計画に基づいた対策の向上（例：粉じんによる大気汚染管理の厳格化や、工場から排出されるガスの管理のさらなる強化、自動車の排出ガスの監視・制御等）。
- ③統合燃料の管理体制の改善。（例：焼却する代わりに農業残渣としての活用を推進するなど）
- ④粉じんによる大気汚染に関連する法規制を遵守しない人に対して法律を厳格に行使。また、市民が情報にアクセスするためのプラットフォーム・チャンネルの提供配備。
- ⑤ホットスポット数の減少。且つ、火災危険度予測システムの開発・導入。
- ⑥越境煙霧問題を防止・解決するための国際協力強化。
- ⑦煙霧・山火事・粉じんの問題を解決するために政府の各部門間の連携及び市民との理解の深化。

### 【最後に】

世界保健機関（WHO）は、大気汚染を「懸念すべき公衆衛生問題」と位置付け、寿命を縮める可能性がある」と指摘しています。そして、これを裏付けるように、イギリス、ロンドンの研究機関が 2022 年に実施した調査では、大気汚染が余命に与える影響は喫煙よりも大きいことがわかっています。

観光立国であるタイにおいて、大気汚染による健康へのリスクというのは、国民の健康の観点からはもちろんですが、観光客を呼び込むためにも無視できないものです。ただ、タイ北部、バンコク市内共に問題は根深く、抜本的な解決は非常に困難であると言えます。政府も対策を打ち出していますが、どれだけ効果がでるかは未知数です。

タイへの訪問を検討される際も、健康が心配な方は現地の気候だけでなく、PM2.5 の数値も確認した上で、渡航時期を決めるのが良いかもしれません。



□ ■タイの就職活動事情 ■ □



こんにちは。島根ビジネスサポートオフィスのタイ人スタッフ、ニンです。

4月を迎え、新社会人としての新たな生活が始まる季節になりました。3月のバンコクでは、学生さんかな、と思われる若い日本人の方を多く見かけました。

日本での就職活動において、「新規卒業者」いわゆる「新卒」という肩書は1つ重要なステータスとされています。新社会人として、会社の貴重な人材としてゼロから育成ができる貴重な人材として、新卒者の採用を積極的に行う企業は多いのではないのでしょうか。学生としても、「新卒」というブランドを守るため、大学卒業前から就職活動を行い、卒業時には4月からの就職先が決まっている、という学生が多いのではないのでしょうか。

では、タイと日本では何か違いがあるのでしょうか。今回はタイの就職活動についてご紹介いたします。

**【タイの大学の卒業時期】**

まず、基本情報として、タイも日本と同様に、医学部や専門学校などを除き、大学は4年制です。では、タイの大学の卒業時期はいつなのでしょう。

日本ではどの大学も基本的に共通で、4月から新年度が始まり、3月が年度末。卒業式も3月中に行われることがほとんどだと思います。

一方タイでは、大学によって3月や6月、あるいは年の後半に卒業時期を設定しているなどバラつきがあります。更に、卒業式は実際に大学を卒業してから数ヶ月後に実施されます。この主な理由は、タイの卒業式には王族の関係者が参列し、卒業生全員に直接卒業証書を授与する、という風習があるためです。王族関係者が参列するために卒業式の日程調整も行われるため、結果として卒業から数ヶ月はたまた1年後に卒業式が行われることとなります。そのため、タイでは1年中卒業式が行われており、社会人として会社に勤め始めた後に大学の卒業式に参加をする、という日本では起こり得ない状況が、タイでは発生します。

### 【就職活動のタイミング】

タイの大学の卒業時期はバラバラである、とお伝えしましたが、では就職活動のタイミングはどのようなのでしょうか。タイでは、大学卒業前に就職先が決まっていることは、一部の優秀な大学の学生を除いてほとんどありません。そもそも、卒業前から就職先を探す事自体が珍しく、多くの学生は、大学卒業後に自分の進路を考え、就職活動を開始。中には、大学院へ進学したり、海外への留学を決める人もいます。



上のような事情もあってか、大学が持つ学生の支援体制もタイと日本では異なります。

日本では、就職課や学生課などがあり、そこで就職活動における企業情報の提供や、面接対策や応募書類の添削などのサポートしている大学は多くあると思います。ところがタイでは、そういった就職活動にかかる支援を提供している大学はほとんどないのが実情です。

では、タイの学生はどのように就職先を見つけ出すのでしょうか。大学が就職イベントを主催しており、そういったイベントに参加をしたり、人材紹介会社に登録するのが一般的と言えます。また、日本人商工会議所などがタイ人の日本語人材をターゲットにしたジョブフェアなども開催しています。また、日本では、オンラインの就活サイトにて、履歴書の提出など応募を済ませることが主流となっていますが、タイではキャリアアップ向けのサイトが多

く、新卒者向けの就活サイトはまだ少ないです。その他、学生自身で希望する企業に直接訪問したり、大学の教授から、つながりのある企業を紹介してもらったりするパターンもあります。

### 【人材採用の難しさ】



冒頭の通り、日本では積極的に新卒者の採用、育成を行っていますが、タイではそういった考え方はあまりありません。タイでも徐々に、日本のように定期的に新卒者の採用を行う企業も増えてきましたが、即戦力となる人材を求め、中途採用を積極的に実施する企業が多いのが実情です。

また、他の東南アジアの国にも見られる傾向ですが、タイでは転職することへの心理的なハードルが日本よりも低く、賃金や雇用条件、福利厚生など好条件を提示する働き先があれば転職してしまうケースはタイにある日系企業でも見られ、人材の定着が1つ課題でもあります。

課題の解決のためにも、民間の保険の提供や社員旅行などといった福利厚生の実施。日系企業であれば、タイ人を役員や会社の重役に登用することで、タイ人スタッフの将来のキャリアパスを提示するなど、企業が従業員を大切にする姿勢を見せることが重要だと言えるでしょう。

### 【最後に】

タイ人の就職活動のタイミングは人によって異なるため、若く優秀な人材の確保は、就活時期が明確な日本よりも難しいと言えるでしょう。求人の際に、自社の Facebook に投稿をするなど、SNS を通しての求人活動は有効な手段として活用されており、優秀なタイ人の採用に向けて、ローカルな採用手段を取るべきでしょう。

更に、転職が盛んなタイでは、採用時の選考はもちろん、採用後に長く、満足して働いてもらえる環境の整備というのも、タイで円滑に事業を運営していく上で重要な要素です。

※別紙に、年内に開催予定のタイ・インドネシア・ベトナムの展示会情報をまとめました。

サポートオフィスでは、現地で開催される展示会へのアテンドも行っております。

関心のある展示会がございましたら、お気軽にご連絡ください

担当：神谷 靖子 Yasuko Kamiya

Address : 1 VASU1 Building, 12 FL., Room 1202/D, Soi Sukhumvit 25,  
Sukhumvit Rd., Klongtoey-Nua, Wattana, Bangkok 10110

Tel : +66-(0)-2-261-1058

Mobile : +66-(0)-89-200-7763

Mail : shimane-bizsup@aapth.com

▶ タイ経済指標

項目	単位	2020	2021	2022	2023
GDP 成長率	前年比 (%)	-6.2	1.8	2.7	2.7 (22年)
人口*	千人	68,152	68,161	69,922	69,937 (1月)
労働者の数*	千人	39,451	38,631	40,143	40,143 (22年)
失業率**	%	1.62	1.94	1.32	1.32 (22年)
最低賃金*	バンコク	331	331	353	353
	チョンブリー	336	336	354	354
	アユタヤー	325	325	343	343
	ラヨーン	335	335	354	354
賃金：全国製造業の平均	バーツ	13,562	13,506	14,305	14,305 (22年)
インフレ率**	前年比 (%)	-0.84	1.24	6.08	5.84 (2月)
中央銀行政策金利*	%	0.50	0.50	1.25	1.75 (3月)
普通貯金率**	%	0.31	0.25	0.28	0.38 (3月)
ローン金利 (MLR) **	%	5.60	5.42	5.50	6.45 (3月)
SET 指数*	1975年：100	1,449.35	1,657.62	1,668.66	1,609.17 (3月)
バーツ/100円**	バーツ	29.33	29.15	26.78	25.66 (3月)
バーツ/米ドル**	バーツ	31.29	31.98	35.06	33.91 (3月)
円/米ドル**	円	106.8	109.8	131.38	133.85 (3月)
車販売台数 (1月からの累計)	台数	779,857	736,716	856,057	856,057 (22年)
BOI 認可プロジェクト	件数	1,501	1,572	1,554	1,554 (22年)
BOI 認可プロジェクト金額	10億バーツ	361.41	511.9	618.62	618.62 (22年)

\*期末、\*\*平均